

アンケート期限 平成30年9月7日(金)

平成30年度 建設業若年労働者等人材確保アンケート調査票

平成30年 月 日

1 所属地区協会をご記入ください。

協会名	建設業協会
-----	-------

2 常用社員数を男女別、職種別、年齢別にご記入ください。また、常用社員の内、最高齢社員の年齢についてもお答えください。

調査基準日は[平成30年7月末時点]でお願いします。

※常用社員とは、期間を決めず、または一か月を超える期間を決めて雇われている者など、常時使用されている社員を指します。

(パート、アルバイト、契約社員も含む)

常用社員数		～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳～	計
男	事務	経理・総務													
		営業													
	技術	設計													
		施工管理													
	技能														
女	事務	経理・総務													
		営業													
	技術	設計													
		施工管理													
	技能														
計															

↓

最高齢  歳

3 平成30年度新卒求人・採用について 調査基準日は[平成30年4月1日時点]でお願いします。

(1)新卒常用社員の求人と採用について、「採用した」、「求人したが採用できなかった」、「採用しなかった」の何れかを空欄に○印でお答えください。

新卒常用社員の求人・採用について	採用した		求人したが、採用できなかった		採用がなかった	
------------------	------	--	----------------	--	---------	--

(2)新卒求人・採用数について、下表にお答えください。また、「高等学校卒」、「短大・専門学校卒」、「大卒以上」については、採用数の内、建設系学科卒の人数についてもお答えください。

なお、採用数の内、出身地内訳について「県内」、「県外」のいずれかをお答えください。

新卒求人・採用状況		中学校卒		高等学校卒			短大・専門学校卒			大卒以上			採用数 合計 (①~④ の合計)
		求人数	採用数 ①	求人数	採用数 ②	②の内、 建設系 学科卒 の人数	求人数	採用数 ③	③の内、 建設系 学科卒 の人数	求人数	採用数 ④	④の内、 建設系 学科卒 の人数	
男	事務	経理・総務											
		営業											
	技術	設計											
		施工管理											
	技能												
女	事務	経理・総務											
		営業											
	技術	設計											
		施工管理											
	技能												
計													



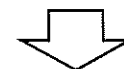
出身地 内訳	県内	
	県外	

4 中途採用について 調査期間は[平成29年4月1日～平成30年3月31日]でお願いします。

(1) 中途採用数について、常用社員を対象とした人数を下表にお答えください。(採用を行わなかった場合は無記入で結構です。)

また、採用数の内、定年退職者の再雇用(※他社を定年退職した方に限る)および出身地内訳についてもお答えください。

中途採用状況			～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～	計—①	①の内、 定年退職者の 再雇用 (※)	
男	事務	経理・総務														
		営業														
	技術	設計														
		施工管理														
	技能															
女	事務	経理・総務														
		営業														
	技術	設計														
		施工管理														
	技能															
計																



出身地 内訳	県内	
	県外	

(2) 中途採用を行った理由について、下表中該当する項目を○印でお答えください。

(複数回答可。求人を行わなかった場合は無記入で結構です。)

中途採用理由	
新規学卒者の応募がない(少ない)ため	
新規学卒者は教育・訓練に時間と経費がかかるため	
即戦力となる人材を求めていたため	
その他	

その他の理由

--

(3) 中途採用の求人方法について、下表中該当する項目を○印でお答えください。

(複数回答可。求人を行わなかった場合は無記入で結構です。)

中途採用の求人方法	
ハローワーク	
求人誌(ウェブサイトを含む)	
自社ホームページ	
合同企業説明会	
個別企業説明会	
人材紹介会社の活用	
雇用情報ネットワーク	
縁故・知人による紹介	
その他	

その他の求人方法

--

- 5 新規学卒者の採用計画について、常用社員を対象とした人数を下表にお答えください。(計画がない場合は無記入で結構です。)  
また、「高等学校卒」、「短大・専門学校卒」、「大卒以上」については、採用数の内、建設系学科卒の人数についてもお答えください。

新卒採用計画		中学校卒	高等学校卒		短大・専門学校卒		大卒以上		計画数 合計 (①～④ の合計)
		計画数 ①	計画数 ②	②の内、 建設系 学科卒 の人数	計画数 ③	③の内、 建設系 学科卒 の人数	計画数 ④	④の内、 建設系 学科卒 の人数	
事務	経理・総務								
	営業								
技術	設計								
	施工管理								
技能									
計									

6 貴社の就業規則に基づく休日制度等について

(1) 常用社員の休日制度について、該当する項目に○をご記入ください。

常用社員の休日制度	
完全週休2日制	
月3回週休2日制	
隔週週休2日制	
月2回週休2日制	
月1回週休2日制	
変形労働時間制・その他	

その他の休日制度

(2) 1年間における貴社の休日(週休日、祝祭日、夏休み、年末年始休業等)をご記入ください。

調査期間は[平成29年4月1日～平成30年3月31日]をお願いします。

(週休日、祝祭日が夏休み、年末年始休業等と重なった場合、重複した休日数は除いてください)

 日

7 人材不足を感じる職種および年齢層について、該当する項目に○をご記入ください。(複数回答可)

人材不足を感じる 職種および年齢層		～20代	30代	40代	50代	60代～
事務	経理・総務					
	営業					
技術	設計					
	施工管理					
技能						

8 離職状況

常用社員について、「離職者があった」「離職者がなかった」の何れかを空欄に○印でお答えください。  
調査期間は[平成29年4月1日～平成30年3月31日]でお願いします。

離職者について	離職者があった		離職者がなかった
---------	---------	--	----------

(1)上記の項目にて「離職者があった」とご回答した企業について、

平成29年度中の離職者の人数を学歴・年齢と職種それぞれを勤続年数ごと、男女別に下表へお書きください。

また、中途採用者の年齢については、退職時の年齢でお答えください。

なお、定年による離職者数および従事年数3年以内の離職者数についてもお答えください。

離職者数		～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～	計—①	①の内、 定年による 離職者 数
男	事務	経理・総務												
		営業												
	技術	設計												
		施工管理												
	技能													
女	事務	経理・総務												
		営業												
	技術	設計												
		施工管理												
	技能													
計—②														
②の内、従事年数が 3年以内の離職者数														

(2) 定年を除く離職者があった場合にお答え下さい。 調査期間は[平成29年4月1日～平成30年3月31日]でお願いします。  
 離職の理由について該当する項目に○をご記入ください。(複数回答可)

離職した理由	
給料・賃金水準が低い	
休日が少ない	
仕事がつい	
危険作業や事故が多い	
職場の人間関係が難しい	
自分の専門知識・能力が生かせない	
将来独立できる職業でない	
健康を害して	
事業主(会社)都合による	
その他	

その他の理由と具体的な理由



9 女性の就労について

(1) 女性の就労環境づくりについて

女性の就労環境づくりとして取り組んでいるものについて、下表の該当する項目に○印をご記入ください。(複数回答可)

その他の取組は○印をご記入の上、「その他の取組」の欄にお書き下さい。

女性の就労環境づくりに関する取組	
昇進・昇格などにおける男女格差の是正をしている	
研修参加・資格取得を推進している	
育児・介護休業を取りやすくしている	
育児などで退職した人を再雇用している	
フレックスタイム制度を導入している	
育児・介護のための短時間勤務制度を導入している	
所定外労働を免除・制限している	
作業現場(トイレ等)の環境整備を推進している	
その他	
特になし	

その他の取組

(2) 女性の離職(退職)について

「退職の理由」について、下表の該当する項目に○印をご記入ください。(複数回答可)

その他の取組は○印をご記入の上、「その他の理由」の欄にお書き下さい。

退職の理由	
結婚・出産	
子育てと仕事の両立が難しい	
預ける保育園がない	
休日出勤・残業時間が多い	
仕事がきつい	
人間関係	
定年	
その他	

その他の取組

--

10 外国人の就労について

(1) 外国人従業員数をご記入下さい。また、職種について年齢別、男女別にお答えください。

調査基準日は[平成30年7月末時点]でお願いします。

外国人従業員数		～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳～	計
男	事務	経理・総務											
		営業											
	技術	設計											
		施工管理											
	技能												
女	事務	経理・総務											
		営業											
	技術	設計											
		施工管理											
	技能												
計													

(2) 外国人従業員の募集方法について、下表中該当する項目について○印をご記入ください。

(複数回答可。採用を行わなかった場合は無記入で結構です。)

外国人従業員の募集方法	
ハローワーク	
外国人技能実習制度	
自社ホームページ	
縁故・知人による紹介	
その他	

(3)外国人の就労環境づくりについて

外国人の就労環境づくりとして取り組んでいるものについて、下表の該当する項目に○印をご記入ください。(複数回答可)  
その他の取組は○印をご記入の上、「その他の取組」の欄にお書き下さい。

外国人の就労環境づくりに関する取組	
賃金などにおける格差の是正をしている	
教育訓練への参加、資格取得を推進している	
日本語教育を行っている	
その他	
特になし	

その他の取組

--

11 若年者、女性、外国人等の雇用拡大について

今後、建設業界の担い手確保として、若年者、女性、外国人等の雇用拡大も期待される場所ですが、  
人材確保や育成、支援等事例、また、どのような職種での雇用拡大を期待しているか等ご意見があればお書き下さい。

--